

ピア・サポート活動に取り組んでいます

「ピア・サポート」とは「仲間同士の支え合い」という意味で、総社市全体で「ピア・サポート活動」を大切にしています。山田幼稚園では幼稚園だけでなく、地域の人や小学生との交流も計画的に取り入れ、互いを尊重し合い助け合える仲間づくりに取り組んでいます。

今回は5月のピア・サポート活動を紹介します。

子どもの日の集い (異年齢児とのピア・サポート活動)

子どもの日の集いの中では、玉入れやみんなで作ったこいのぼりを使ってこいのぼりかけっこをしたりしました。相手のスピードに合わせて走る姿や、「がんばれー!!」とみんなで応援し合いながら頑張る姿が見られました。



久代幼・西小との交流 (小学生とのピア・サポート活動)

総社西小学校5年生と山田幼稚園・久代幼稚園4・5歳児が交流しました。自己紹介で5年生が目を見て話し掛けてくれたり、触れ合い遊びで顔を見合わせて笑顔で接してくれたりしました。名前を呼んでもらったり、「何したい?」「〇〇しよう」と一緒に遊んだりして、安心して関わる姿が見られました。小学生との交流を重ね、優しく接してもらうことで憧れの気持ちを感じたり、小学校生活に期待や安心感をもったりすることができるようにしていきたいです。



後日、交流した5年生から西小祭りの招待状が届きました。西小祭りでは、もぐらたたきや宝探しなど、小学生が考えた楽しいコーナーがたくさんありました。遊び方を教えてもらい、それぞれのコーナーで手作りの景品ももらい大満足の子もたちでした。



キク栽培, もみまき (地域の方とのピア・サポート活動)

地域の方が幼稚園にキク作り, もみまきを教えに来て下さいました。毎年, あじさい組が代表で習っています。地域の方は, 子どもたちが「難しいな」と頑張っているところを丁寧に教えてくださり, できたときにしっかり褒めて下さいました。子どもたちは疑問に思ったことを質問しながら, 最後まで真剣にキクの植え替え, もみまきをしました。

そうそう, 上手にできてるよ



これでいいですか?



5月の品格教育は「責任」でした

月の初めにあじさい組で「責任」について話し合いました。難しい言葉でしたが「ちゃんとするのかな」「責任をもってするってことだね」と5歳児なりに考えることができていました。自分たちにとって「責任」をもってするってどんなことが尋ねると、「当番の仕事を最後までする」「片付けをする」「水やりをする」などの意見が出てきました。月末の振り返りでは, みんな約束を守ることができ, これからも「当番は最後までやる!」「ちゃんと片付ける」と, 頼もしく応えてくれました。

切り取り線

★なかよしの感想やお子様の近況などお知らせください。

名前 ()